

OBM マンスリー

2017.4月号 Vol.204

2017 年 4 月 25 日発行

編集・発行

一般社団法人 大阪ビルメンテナンス協会

大阪市北区中津1-2-19 新清風ビル 2 F
TEL 06-6372-9120 FAX 06-6372-9145
Eメール info@obm.or.jp
ホームページ www.obm.or.jp

そこが知りたい Q&A 三橋監事ってどんな人？

4 月は、三橋一夫監事の素顔をちょっとのぞいてみました。

Q 1. ビルメンテナンス業界に入られたきっかけを教えてください。

三橋) 昭和33年叔父が中之島の大ビルで当時めずらしいビル清掃業をしており、父と共に私は高校生でしたが、土、日曜日を中心に手伝っていました。

叔父は合同で関西建物管理(株)を設立しましたが、3年後亡くなりましたので父が独立開業し、北新地、北浜を中心に7つ道具を自転車に乗せ得意先を開拓しつつ巡回清掃を始めました。

当時は父の仕事を手伝うのが嫌で高校卒業後、企業に入り設計部に配属されましたが、学歴、能力差別の厳しさに悩んでいましたところ、父が一言「俺一人では限界だ!! 家業を手伝ってくれないか!」と。「よし、やろう、人生を変えよう」と決心し、昭和39年従業員30名の小さな会社を大学へ進学しつつ引き継ぎました。



Q 2. 協会の仕事で力を入れて取り組んでいる重点課題をお教えてください。

三橋) 入札制度の確立

仕様、見積基準、検証等何も制度化されていない不思議な業界ですが、何とか社会に認められる業界にしようと、大阪府、大阪市に8年間足を運び陳情した結果、窓口の一元化と入札制度の大幅な改善をしていただきました。

広報活動

政連の顧問に議員の方々を迎え、各方面の方々に人の為、世の為、社会にこんな素晴らしい職業があることをアピールし、社会的地位を確立すべく努力しました。

Q 3. どのような学生生活を送られていましたか。

三橋) 3年遅れで大学に入学しましたが仕事60%、学業30%、クラブ活動(尺八)10%で睡眠時間を惜しんで仕事をしました。世は学園闘争の真最中で、いかにして出席表を出し、家業ではアルバイト生探しに取り組む毎日でしたが、特にクラブ活動の4年間は楽しい日々でした。そんな中で、大学院へ進めたのは奇跡でした。

Q 4. ご趣味やライフワークは？

三橋) ・学生時代から続けている琴古流尺八の演奏を楽しんでいます。

- ・ゴルフはハンディ11までいきました。現在は90~100のスコアですが、ゴルフの奥深さを楽しみながら続けています。
- ・カラオケも楽しいものです。作詞の心をつかみ、唄う難しさを知りました。更に上手になる様にボイスレコーダーでの練習も頑張っています。
- ・最近社交ダンスも始めました。早く「シャル・ウィ・ダンス」の様に上手く踊りたいです。

Q 5. 協会の仕事と本業の仕事の調整はどのようにされていますか。

三橋) 本業が中心ですが、協会の仕事を先に日程に取入れ調整しています。業界の皆様と今後の色々なことを話すことが楽しみです。

Q 6. 最後に何か一言

三橋) 谷村新司の「昴」が好きです。

近未来、この業界をリードする素晴らしい人材が多く世に出てくれることを望んでいます。

“あゝ、いつの日か 誰かこの道を 我は行く 蒼白き頬のままで 我は行く”

ズームアップ



環境衛生委員会の取り組み

2012年に発覚した印刷会社における労働者の胆管癌発生事例や精神障害を原因とする労災認定件数の増加など、社会情勢の変化に対応し労働者の安全と健康対策を一層充実することを目的として、2014年6月に「労働安全衛生法の一部を改正する法律」が公布されました。この法律によりストレスチェック制度の創設、受動喫煙防止対策の推進等が既に実施され、2016年6月には、化学物質管理のあり方の見直し、いわゆる「化学物質のリスクアセスメントの義務化」が施行

されました。

これを受けて環境衛生委員会では、2016年11月25日に、中央労働災害防止協会、近畿安全衛生サービスセンターの向井一成副所長様と岸専門役様を講師にお招きし、秋季研修会を開催しました。当日は27社、40名の参加があり、①法令改正の内容、②リスクアセスメントのリスクとは何か、③主なリスクアセスメントの手法等の講義をして頂きました。また講義だけではなくビルメンテナンスの現場で実際に使用している化学物質（今研修会では塩酸とジクロロメタン）を用いたケーススタディーも実施し、出来るだけ実業務に沿った内容としたことで、参加された会員の方々からは「理解が容易

であった」との評価を頂きました。勿論、実際には化学物質を使う業務自体を外注先へ委託している会員企業も多数ありますので、使用する化学物質の使用法及び危険性を外注先と共有しながら業務を行い、ビルメンテナンス業界全体で労働安全が達成出来ることが重要であると考えられます。

最後になりましたが、当委員会としては環境衛生に関して、2015年度の「感染症の脅威」、今年度の「化学物質のリスクアセスメント」に続き、2017年度も会員の方々へ有益な研修会の開催を検討、予定しておりますので、多数のご出席を頂きますよう宜しくお願い致します。

（環境衛生委員 京 藤 富 彦）

28年度 第11回 理事会

4月24日（月） 協会会議室

1. 審議事項

- ①入会について／承認
 - ・株式会社 R e . プライト
 - ・株式会社 K e i s h i n
- 退会について／承認
 - ・株式会社 白青舎
- ②平成28年度事業報告案及び決算案について／承認

2. 報告事項

- ①全協報告
- ②事務局
 - ・医療事故の再発に向けた提言第1号の公表について
 - ・平成28年度入校生合同企業面接会報告（芦原校）

委員会・部会

経営委員会

3月28日（火）出席者14名 協会会議室

- 理事会報告
理事会についての報告を受けた。
次年度事業計画について確認した。
- B C P 編纂分科会について
B C P ガイドライン・様式事例集の初稿確認作業を実施した。
4月の講演会について集合時間等を打ち合わせた。
講習会の申込書の内容について検討した。
- マナー教育分科会について
来期のマナー教育について次年度も継続する事となった。
継続に当たり前年度の講習会に参加された企業宛と参加者宛にアンケートを実施し、その回答を確認後方向性を決める事となった。

広報委員会

3月21日（火）出席者7名 協会展示室
委員会開催に先立ち、子供絵画コンクールの展示準備を実施した。

- O B M マンスリーの編集
O B M マンスリーの編集作業を実施した。
ズームアップ記事については、内容を検討し、こみゅにけ〜しゅんず盛夏号に原稿を流用する事となった。
- O B M ホームページについて話し合った。
ホームページの内容について、次回までにタイムスケジュールを提示する事となった。

総務友好委員会

4月14日（金）出席者12名 協会会議室

- H29. 4. 27 ゴルフコンペについて
- H29. 7. 7 優良社員表彰式について

- 平成29年度ソフトボール大会について
- 平成29年度ボウリング大会について

賛助会世話人会

4月14日（金）出席者16名 協会会議室

- 新旧委員引継ぎについて
- 年間スケジュール（ミニ展示会・講習会開催日決定）について
 - ・7月のミニ展示会・講習会は会場の都合上開催が難しく、中止とし、9月、11月、翌年2月の3回の計画となる。
 - ・各月 9/28日(木)、11/27(月)、2/6(火)に開催日が決定となる。
- ミニ展示会・講習会 出展アンケートについて
- その他
 - ・総務友好委員会よりビルメンテナンス業者のB C P 対策（避難計画、資機材確保等）について説明。

労務委員会

3月21日（火）出席者13名 協会会議室

- キャンペーンポスターについて
 - ・清掃員のイラストに決定した。
 - ・メッセージ内容等について若干の修正を加え、次回委員会で決定することとした。
 - ・印刷部数については、ポスター2,000枚、A4版リーフレット5,500枚を印刷する。
- 平成29年6月23日開催予定 労働安全大会 特別講師の選定について
- 平成29年度 事業計画（案）・予算（案）について
 - ・平成28年度と同様の予算額で執行する。
- 平成29年度無災害表彰案内文（案）について
- 報告
 - (1)平成29年3月8日実施 K Y T ・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナー アンケート結果及び来年度開催日程
 - ・平成29年度の開催日程は、5月19日（金）、

9月13日（水）、3月7日（水）の13時から17時 3回開催することとする。講師に対しては、事務局が調整する。

- 2月度 災害発生報告
2月度 災害発生報告 10件（業務災害：8件、通勤災害：2件）
 - ・2月度の災害発生件数 10件（業務災害：3件、通勤災害：2件）
 - ・マンスリー記事掲載を決定した。
- その他事項について
 - ・第76回全国産業安全大会 I N 神戸の案内
 - ・日本ビル新聞、安全衛生かべしんぶんの共有

4月10日（月）出席者8名 協会会議室

- 安全衛生標語及び川柳の募集について
 - ・平成29年3月31日付で会員企業あてに発出した安全衛生標語及び川柳の募集については、5月10日（水）を締め切りとした。
- 平成29年6月23日開催予定 平成29年度第33回労働安全大会について
 - ・開催案内は、5月連休明けに会長名で会員企業代表あてに発出する。
 - ・参加の締め切りは、開催2週間前の6月9日（金）とする。
 - ・特別講師は、気象予報士の「南利幸」氏で決定する。
- 平成29年5月19日開催予定 K Y T ・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナーについて
 - ・平成29年度の第1回目のセミナーは、5月19日（金）13時～17時の予定で実施する。
- 報告
 - (1)3月度 災害発生報告
 - ・3月度の災害発生件数 12件（業務災害：10件、通勤災害：2件）
 - ・マンスリー記事掲載を決定した。
 - (2)その他事項について
 - ・大阪労働局長発出「STOP！ 熱中症クールワークキャンペーン」の実施についての共有
 - ・日本ビル新聞、安全衛生かべしんぶんの共有

環境衛生委員会

3月13日（月）出席者20名 協会会議室

第九回環境衛生委員会

意見交換会

◎平成28年度第1回建築物衛生に関する意見交換会
（大阪府との意見交換会）

- 報告
 - ア. 平成28年度建築物飲料水水質検査業外部精度管理結果報告について
大阪府健康医療部環境衛生課、井上主査

- より資料説明。
- イ. 剥離洗浄廃液の処理・排出方法に関するガイドラインについて
(一社) 大阪ビルメンテナンス協会より資料説明。
- ウ. I P Mについて
(一社) 大阪ビルメンテナンス協会より資料説明。

4月10日(月) 出席者6名 協会会議室
第十回環境衛生委員会

1. 理事会報告
2. 議事録確認
○第9回環境衛生委員会議事録の確認。
3. 研修会について
4. 年間計画作成
○施設見学会の開催。
6月13日、京都鉄道博物館に決定。
○技術研修会の開催。
I P Mの講習会を予定。講師は日本ペストコントロール協会の平尾素一様予定。
5. その他
○6月16日、西日本サミット開催。

公益事業委員会

- 4月12日(水) 出席者8名 協会会議室**
1. 次年度委員会について
○社会貢献セミナーの報告書作成について
○今年度の天神祭の御神輿について

契約推進委員会

- 3月15日(水) 出席者5名 協会会議室**
1. 新年度事業計画・予算
・契約推進委員会の事業計画案、予算案について議論
[分科会体制の見直し]: 現行の5分科会を一部見直し、4分科会に再編
「情報ネットワーク分科会」と「ニーズ調査分科会」を統合し、「情報・調査分科会」とする。
 2. その他
・大阪府下における最低賃金違反の情報共有 (H28年12月の新聞報道)
・大阪府下警察署における入札情報共有
・インスペクションセミナーにおいて紹介したツールの要望への対応

青年委員会

- 3月27日(月) 出席者7名 協会会議室**
1. 西日本サミットin大阪について
・第11回西日本サミット in 大阪開催の案内
・会費、講演会、懇親会、BCP説明などについて検討した。

ビルクリーニング部会

- 3月21日(火) 出席者16名 協会会議室**
1. H29年度事業計画案について
・調査研究に関する事業
「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO 2017」の視察、研修
平成29年11月16日(木)～11月17日(金)
・教育及び訓練に関する事業
「清掃作業従事者研修」用教材(DVD)の作成 平成30年度末の完成を目指す
 2. H29年度部会予算について
 3. DVD発表会について

警備防災部会

- 3月9日(木) 出席者11名 協会会議室**
1. 平成29年度事業計画案について
※警備防災部会 基本方針について
・「防災実践講座」から「消防体験教室」へ名称変更
・警備防災に関する調査研究事業

- (外部講師による講演会を実施する)
- ・指導教育責任者実務研修会・全体集会等
は変更なし
2. 平成29年度予算案について
 3. 指導教育責任者実務研修会について
平成29年4月17日(月) 13時30分
 4. 見学会について
※あべのハルカス体験ツアー
・開催日 5月24日・25日・29日・31日の
何れかで実施
・当日 防災センターの見学も追加予定

4月17日(月) 出席者16名 協会会議室

1. 指導教育責任者実務研修会結果について
2. 新年度役割分担担当者確認について
3. あべのハルカス施設見学会について
・見学会21名、懇親会13名(現時点)。
申込期間は5月8日(月)迄

設備保全部会

3月17日(金) 出席者12名 協会会議室
第9回設備保全部会

1. 各小委員会活動報告
(管理技術調査研究)
・新冷媒の研究→
・資料の編纂終了し初稿がまとまっており設備保全業務研究と一部内容が重複しており調整が必要と考えている。
・技術レポートの印刷に関しては業者と打合せを行い金額の確認をする。
・各委員へメール配信を行い現行内容の確認をしてもらう。
(設備保全業務研究)
・改正フロン法の研究について→
・資料の編纂が終了しており最終の確認作業段階。
・印刷に関しては管理技術調査研究と同様に確認をとる。
・写真はカラーも検討
・各委員へメール配信を行い現行内容の確認をしてもらう。
※技術レポートの発行部数は事務局と確認を取り決定をする(200部程度)
(研修・見学会)
・春の研修見学会について
T I C ルポの見学を検討→ダイキン工業のテクノロジーセンター
2. H29年度事業計画についての確認
＜各小委員会テーマ＞3月16日3役会で承認、3月24日理事会へ報告
・管理技術調査研究
「建築基準法に関するシャッター等、構造の調査研究」→新テーマに変更
・設備保全業務研究
「設備保全リスク低減に関する調査研究」→新テーマに変更
・教育及び訓練に関する事業
「外部機関(大学)との協同研究の実施」→追加
『今後の業務拡大のための「劣化度診断」「LCC」、「FM」についての研究学習』→文言変更
3. H29年度予算計画について

近畿地区本部だより

- 平成28年度ビルクリーニング技能検定結果発表
平成29年3月31日に、平成28年度ビルクリーニング技能検定の合格者が発表されました。
平成28年度の全国での受検者数は1、2、3級合わせて3,362名、合格者数1,674名で合格率は49.8%、近畿地区だけをみると、受検者数594名、合格者数342名で合格率は57.6%という結果でした。
受検された方は、可否を(公社)全国ビルメンテナンス協会ホームページにある「ビルメンアビリティセンター」で確認できます。(http://study.j-bma.or.jp)

なお、可否通知は合格者／一部合格者／不合格者に対して3月31日発送いたしました。合格証書は4月中旬に発送予定です。

事務局からのお知らせ

- 優良社員表彰推薦のお願い
当協会では、例年会員企業へ勤務する社員の方を対象とした優良社員表彰を行っております。本年も以下の要領により実施いたしますので、該当者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。
- ・推薦基準 ①勤務成績が優秀であり、会社の発展に貢献し、他の模範となる優良な社員
②平成29年3月31日現在、勤続10年以上の社員(管理職にある者を除く)
- ・締切 5月12日(金)
- ・表彰式日時 平成29年7月7日(金) 15時～(表彰者受付14時～)
- ・表彰式会場 ホテルサンルート梅田2F 太陽の間
- ※FAXにてご案内しております。OBMホームページにも掲載しております。詳細は事務局までお問合せください。

- 安全衛生標語及び川柳募集のお知らせ
ビルメンテナンス業従事者一人一人への労働災害防止の意識の浸透を目的として、本年も安全衛生標語及び川柳の募集を実施しています。
- 応募資格 (一社)大阪ビルメンテナンス協会 会員企業の従業員の方
- 募集要項
- ・標語 ①業務上災害防止に関するもの
②通勤災害防止に関するもの
 - ・川柳 ③職場での健康保持増進に関するもの(五・七・五形式を基本)
 - ・上記内容で未発表のもの
- 締め切り 5月10日(水) 消印有効
- ※規定用紙等、詳細はFAXにてご案内しておりますので、ご確認ください。規定用紙はデータでもお送りできます。お手元ない場合は、事務局までお問合せください。

- KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナーお知らせ
- ・日程 5月19日(金) 13時～17時
- ・会場 (一社)大阪ビルメンテナンス協会 研修室
- ・対象 労務担当者ならびに現場主任クラスの方
- ・参加費 会員:1名 2,000円(消費税・会場費・資料代含む)
- ※FAXにてご案内しておりますが、詳細は事務局までお問い合わせください。

訓練センターだより

- 各種講習のお知らせ【近畿分】
- ①ポリッシャー機器操作特別講習
- ・受付期間: 5月22日(月)まで
 - ・講習日程: 6月7日(水)
 - ・講習時間: 3時間程度
 - ・定員: 20名
- ※ホームページより申込書をダウンロードし、(一財)建築物管理訓練センター本部へFAXにてお申し込みください。
- ②ビル設備管理～初級技術者のための基礎教育
- ・受付期間: 5月26日(金)まで延長しました!!
 - ・講習日程: 6月13日(火)～15日(木)
 - ・講習時間: 座学2.5日+実習0.5日
 - ・定員: 20名
- ※ホームページより申込書をダウンロードし、同センター近畿支部へFAXにてお申し込みください。
- ③1級・2級ビル設備管理技能検定受検準備講習
- ・受付期間: 5月26日(金) 必着
 - ・対象: 平成29年度1級又は2級ビル設備

管理技能検定の受検新生手続きを
済ませた方

- ・受講科目：レギュラーコース、実技課題別コース等あり。詳細はホームページを確認ください。

※ホームページより申込書をダウンロードし、提出書類をご確認の上、同センター近畿支部へ郵送にてお申し込みください。

(一財) 建築物管理訓練センター ホームページ <http://www.bmtc.or.jp/>

南大阪職訓校より

●特別教育受講生募集

- ・会場 南大阪高等職業技術専門学校
大阪府和泉市テクノステージ2-3-5
0725-53-3005
和泉中央駅下車バス15分
- ・申込 インターネット・郵送・FAX・持参（詳しくは、同校にお問い合わせください）
- ・定員 各10名

「低圧電気取扱業務特別教育 T-01」

実施 9月14日（木）、15日（金）
9時～17時

受付 6月1日（木）～8月4日（金）
受講経費 7,400円＋テキスト代1,200円程度

低圧電気の取扱業務に労働者を従事させる場合は、事業者は法に定める安全または衛生のための特別教育を行わなければならないと定められています。

また、低圧電気取扱業務を行う場合は、電気工事士（経済産業省）の有資格者であっても特別教育の修了が必要となります。

「高圧電気取扱（操作）業務特別教育 T-03」

実施 10月16日（月）、17日（火）
10時～17時

受付 7月3日（月）～9月8日（金）

受講経費 6,600円＋テキスト代1,500円程度

事業者は感電等の災害を防止するため、従業員に「高圧もしくは特別高圧の充電回路もしくは当該充電回路の支持物の敷設、点検、修理若しくは操作の業務」に従事させるときは、安全または衛生のための特別の教育を行うことが義務づけられています。

会員だより

●代表者変更

〔正会員〕

- ・株式会社大阪ガスファシリティーズ
(新) 代表取締役社長 木下立人様
(旧) 代表取締役社長 葉野正典様
(平成29年4月3日より)

- ・コウノイケ・コーポレートサービス株式会社
(新) 代表取締役 笹山宏様
(旧) 代表取締役 三原修様
(平成29年4月1日より)

- ・シェル商事株式会社 大阪支店
(新) 大阪支店長 大原宗治様

(旧) 大阪支店長 富田伊知郎様

(富田伊知郎氏は取締役営業本部長兼東京本店長に就任)

(平成29年4月より)

- ・株式会社ツバキサポートセンター大阪営業所
(新) 所長 大谷英志様
(旧) 所長 岡崎和宏様
(平成29年4月1日より)

●住所・電話番号・FAX番号変更

〔正会員〕

- ・株式会社伸明
〒537-0024
大阪市東成区東小橋2-10-33
伸明ビル2階
TEL 06-6973-3077 FAX 06-6975-2266
(平成29年4月20日より)

●退会

〔正会員〕

- ・株式会社白青舎
(平成29年3月31日付)

●ビルメンテナンス青年部より●

「第11回ビルメンテナンス青年部西日本サミット IN 大阪」開催について

【式典・講演会】

- ・日程 6月15日（木）14時～16時
- ・会場 ホテルモントレグラスミア大阪 21階 スノーベリー
大阪市浪速区湊町1-2-3 TEL 06-6645-7111
- ・会費 10,000円（懇親会費含む）

【懇親会】

- ・時間 17時30分～19時30分
- ・会場 ホテルモントレグラスミア大阪 23階 ウインダムピアホール

【懇親ゴルフコンペ】

- ・6月16日（金）に予定しております。

※4月20日付FAXにてご案内しております。詳細は事務局までお問い合わせください。

講習会お知らせ

教育センターだより

(公財) 日本建築衛生管理教育センター講習会予定

●清掃作業監督者（再）

- ・受付期間 平成29年5月16日（火）～22日（月）
- ・実施期間 平成29年7月4日（火）

●貯水槽清掃作業監督者（再）

- ・受付期間 平成29年5月18日（木）～24日（水）
- ・実施期間 平成29年7月6日（木）～7日（金）
平成29年7月11日（火）～12日（水）

●空調給排水管理監督者（再）

- ・受付期間 平成29年5月26日（金）～6月1日（木）
- ・実施期間 平成29年7月14日（金）

●清掃作業監督者（新規）

- ・受付期間 平成29年5月30日（火）～6月5日（月）

- ・実施期間 平成29年7月19日（水）～20日（木）

☆いずれも阪急千里中央ビルにて

※申込期間中、早めにお申し込み下さい。

用紙のダウンロード・お申し込みは公益財団法人日本建築衛生管理教育センターへ。
(ホームページ <http://www.jahmec.or.jp/>、
TEL 06-6836-6605)

備えあれば憂いなし

理事 脇阪康弘

早いもので、東北地方を中心に甚大な被害をもたらした東日本大震災から6年の歳月が過ぎました。しかし、その復興の道のりの厳しさを感じるのは私一人ではないと思います。企業の復興、都市の復興、そして何よりも一日も早い人々の心の復興を願わずにはおれません。

震災6年目当日の3月11日、私はボランティア活動のため宮城県南三陸市にいました。そこで、ある女性からこんな話を聞きました。

「6年前の午後2時46分、いきなりの縦揺れ横揺れ、そして一瞬にして人と町を飲み込んだ大津波の破壊力は、想像をはるかに超えていました」

「あの日、まさか私が、私の子供が、家族が、そして会社も、こんな目に遭うなんて思いもよらなかった」

涙を流しながら、しみじみと語っておられる姿に心が痛みました。

現在、大阪ビルメンテナンス協会での所属する経営委

員会は、数年前からビルメンテナンス企業にとっての事業継続計画（BCP）検討のプロジェクトを続けています。

事業継続計画とは、地震などの自然災害に備え、企業が事業を継続させるための様々な方策を事前に決めておく事で、東日本大震災や熊本地震のような「まさか」の災害時に一刻も早く事業を復旧するための事前対策を策定することです。

BCPのあるなしで、企業そのものの存続や、従業員やご家族の生命や安全の確保が左右されることもあります。各企業がBCPを策定することは、その企業だけでなく多くの人命を救える可能性も秘めていると、このプロジェクトを続ける中で、痛感しています。

いよいよ本年6月より、大阪協会主催で会員企業様向けの「事業継続計画・BCP作成講座」が開始出来る運びとなりました。「備えあれば憂いなし」——東北の人々の命も港も街も、備えがあれば甚大な被害も少しは抑えられたことでしょう。経営委員会のメンバー一同は、事業継続計画・BCPの普及活動を通じて、会員企業様に貢献していきたいと思っています。

新刊のご案内

- ・第8回ビルメン社会貢献セミナー報告書
～新雇用産業として、人として、会社力を上げる～ 2016年11月
(一社) 大阪ビルメンテナンส์協会
大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合
平成29年4月発行
- ・事業継続計画 (BCP) ガイドライン
(一社) 大阪ビルメンテナンส์協会
06-6372-9120
<http://www.obm.or.jp>
一般1,000円/会員800円 (税別)
平成28年3月31日発行
- ・事業継続計画 (BCP) 様式事例集
(一社) 大阪ビルメンテナンส์協会
06-6372-9120
<http://www.obm.or.jp>
一般1,000円/会員800円 (税別)
平成28年3月31日発行



- ・労働安全担当者必携シリーズⅡ
安全衛生管理のすすめ
(公社) 全国ビルメンテナンส์協会
03-3805-7560
<http://www.j-bma.or.jp>
一般2,240円/会員1,800円 (税別)
平成28年3月1日発行



- ・おおさか経済の動き 平成28年 (2016) 年
10～12月版 No. 496
大阪府商工労働部
(大阪産業経済リサーチセンター)
<http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/index.html>
平成29年3月発行



※ビルメン情報プラザ Obit (オービット) では、閲覧のみになります。

購入ご希望の方は、発行元にお問合せ下さい。

開館時間 10:00～16:00 (土・日・祝休)

会議等にご利用になれない時もありますので、ご利用の際は事前にお問合せ下さい。

KKC お薦め講習会 (6月)

6月実施予定のKKC主催の講習会は次のとおりです。受講希望の方は、申込書をKKCホームページ (<http://www.bmkkc.or.jp/>) よりダウンロードし、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申込みくださいますようお願い申し上げます。

●清掃業務 品質評価手法 (インスペクション) を学ぶ講習会

品質評価の重要性と手法を学び、社内の品質評価システムを確立していただくための新規講習会です。

<日 時> 6月13日 (火) 12時30分～17時
<会 場> 新清風ビル (中津) 講習会場
<対 象> 品質管理担当者または候補者

●派遣元責任者講習

修了者には一般労働者派遣事業の許可・更新手続きに必要な「受講証明書」を交付します。

<日 時> 6月15日 (木) 9時30分～16時30分
<会 場> エル・おおさか (大阪府立労働センター)
<対 象> 企業内派遣元責任者

●警備員教育担当向け 危険予知訓練 (KYT) とリスクアセスメントを学ぶセミナー

KYT及びリスクアセスメントの基本と、自社内での指導の方法を学ぶ新規セミナーです。

<日 時> 6月16日 (金) 13時～17時
<会 場> 新清風ビル (中津) 講習会場
<対 象> 警備員指導教育責任者、警備業務担当者など

●電気設備コース

(大阪府認定職業訓練+低圧電気取扱業務特別教育)

修了者には「低圧電気特別教育修了証 (開閉器の操作業務に係る者)」と、職業能力開発促進法に基づく大阪府知事の「認定訓練修了証」を交付します。

<日 時> 6月20日 (火)・21日 (水)
【計2日間】 10時～17時
<会 場> にちほビル研修センター (㈱日本電気保安協会)
<対 象> 電気設備管理に携わる作業従事者・担当者・監督者層

新刊DVDのご案内

大阪ビルメンテナンส์協会・ビルクリーニング部会 企画・制作

資機材の使い方、日常清掃の作業の基本を身につける・教育用DVDの決定版!!

『ピカタンと学ぼう! ビル清掃の基本』

【仕 様】 DVD 2枚組

(日本語版+ベトナム語版)

【価 格】 (一社) 大阪ビルメンテナンส์協会正会員
(=KKC正会員) 7,000円 (税別・送料込)

【収録内容】

1. 資機材の種類と使用方法 (約28分)
 - ・掃く (ほうき、ちり取り、ダスタークロス、掃除機)
 - ・拭く (タオル、モップ)
 - ・洗う (たわし、デッキブラシ) 等
 2. 場所別清掃方法 (約30分)
 - 玄関/エレベータ/階段/トイレ
 - 各場所の特徴と作業のポイント、注意点
- 日常作業の流れと定期作業 (約24分)
- 玄関/エレベータ/階段/トイレ
- 各場所の日常清掃の流れと定期作業



※上記内容が1枚のDVDに入っています。ベトナム語版は同じ映像で、ナレーションとテロップがベトナム語になります。

申込・問合せ先: 一般社団法人関西環境開発センター (KKC) 教育訓練部

電 話: 06-6372-9123

FAX: 06-6450-8038

E-MAIL: bmkkc@swan.ocn.ne.jp

URL: <http://www.bmkkc.or.jp/>

O B M行事予定

4月	25	火	KKCポリッシャー実技講座
	26	水	ビルクリーニング部会
	27	木	OBM会長杯ゴルフコンペ(小野東洋ゴルフ倶楽部)
	28	金	KKC公園関係業務運営委員会・監事会
	29	土	昭和の日
	30	日	
5月	1	月	設備保全部会小委員会
	2	火	
	3	水	憲法記念日
	4	木	みどりの日
	5	金	こどもの日
	6	土	
	7	日	
	8	月	
	9	火	KKC理事会
	10	水	
	11	木	
	12	金	協会講師・登録講師講習会
	13	土	
	14	日	
	15	月	労務委員会 環境衛生委員会 青年委員会
	16	火	経営委員会
	17	水	広報委員会 公益事業委員会
	18	木	
	19	金	KYT・危険予知訓練とリスクアセスメントセミナー①
	20	土	
	21	日	
	22	月	通常総会(新阪急ホテル)
	23	火	
	24	水	ビルクリーニング技能競技会近畿地区予選会

おたより紹介コーナー

『おたより紹介』のコーナーへの
投稿を募集しています

- 題材・・・自由。
協会への提言、季節雑感、詩、短歌、
俳句、川柳等々、何でも結構です。
- 字数・・・15字×16～19行の間に、本
文、会社名、筆者名を全て記入して下
さい。

労務委員会 労働災害事故事例 (H29年3月度発生分より)

1. 業務災害及び通勤災害数

- ①報告企業数 60件
②業務災害数 10件
[内 訳] 1ヶ月以上休業見込み 4件
15日以上休業見込み 0件
14日未満休業見込み 6件
③通勤災害 2件

2. 事故事例

- ①発生日時 H29年3月29日(水曜日) 午前6時50分頃
②発生場所 大阪市中央区伏見町付近
③発生状況 管理対象職場最寄駅(地下鉄)から、地上に出
たところで、地面の凹凸につまずき転倒した。
④怪我の状況 左膝骨折 休業15日以上
⑤原因及び対策 足もとの状況の未確認と足を高く上げていな
いことと考えられる。通勤等で慣れた道でも、
足元の確認の徹底を水平展開し再発防止とす
る。

●「第10回ビルメンこども絵画コンクール」 大阪地区入賞作品展示会を開催しました。

(公社)全国ビルメンテ
ナンス協会が主催した「第
10回ビルメンこども絵画コ
ンクール」の入賞作品の展
示会を、3月22日(水)か
ら29日(水)まで開催しま
した。入賞された子供たち
28名、ご家族の方54名、総
勢82名の方々に来館いた
だきました。ありがとうございました。



編集雑感

野球とオリンピック

2020年東京オリンピック・パラリン
ピックで、野球・ソフトボールが正式種
目として復活します。

野球好きの私としては大変嬉しいと
思う反面、不安に思う事があります。

まず1つに、オリンピックの競技とし
ては、必ずしも普及が進んでいないこと
です。

3月に開催されたワールドベースボ
ールクラシック(WBC)を観ても、イス
ラエルの快進撃に驚かされはしましたが、
決勝トーナメントに進出したのは、
日本・アメリカ・オランダ・プエルトリ
コといったいわゆる野球大国ばかりでし
た。

世界中を見渡しても、アジアや北米・
中南米では盛んですが、ヨーロッパでは
せいぜいオランダ・イタリアが多少盛ん
な程度で、アフリカや中東では全く普及
していないのが実情です。

となると、ヨーロッパやアフリカのオ
リンピック関係者からしてみれば、面白
くないわけで、2024年には再び正式種目
から除外される可能性が高くなるのでは
ないかと思われます。

2つ目に、試合時間の長さです。先の

WBCでは、午後7時に試合が始まり、
試合終了が11時半の時もありました。球
数制限などの影響があったとはいえ、試
合1つを消化するのに、4時間以上も要
する競技は他にあまり見ないのではない
でしょうか。さらに、サッカーやバスケット
ボールなどと違い、プレーが止まった
時に選手を交代させるのではなく、イニ
ング間の交代は別として、プレーを止め
て選手を交代させる事も、試合時間が長
くなり観客が退屈に感じる一因かも知れ
ません。

今後、2020年だけでなく、2024年以降
もオリンピックの正式種目として継続さ
れるためには、世界各地への普及と試合
時間の短縮化が必要不可欠ではないで
しょうか。

そして、ここからは私の個人的な意見
となりますが、少なくともオリンピック
に関しては、全員アマチュア選手で参加
するべきだと考えています。

日本生命の杉浦正則さんは、オリン
ピックの舞台でキューバに勝って金メダ
ルを獲得したいとの思いから、プロから
のスカウトを断り続け、アマチュア選手
のまま現役を引退しました。

先日、あるテレビ番組で、「もう一度、
現役選手時代に戻れるなら、プロ野球選
手になりますか? それともアマチュア
選手を続けますか?」と問いかけたこと

ろ、杉浦さんは「プロ野球選手になりま
す」と答えました。「今はプロ野球選手
であっても、WBCでキューバだけでな
く、世界中の国々と試合をする事が出来
るが、我々の現役時代はオリンピックの
舞台でしかその機会がなかったから」と
言うのがその理由でした。

確かに、プロの選手でチームを構成し
た方が金メダル獲得の可能性は高くなる
かも知れないですし、最良球団の選手が
JAPANのユニフォームを着て、アメ
リカやキューバと対戦した方が盛り上が
るのかも知れません。

しかし、その事により、WBCもオリ
ンピックもプロの選手による大会となっ
てしまうと、アマチュア野球界が世界で
輝く機会がなくなってしまうのではない
でしょうか。

プロ野球選手による世界大会がWBC
と位置づけるなら、オリンピックはアマ
チュア野球選手のための世界大会である
べきだと、私はいつも考えております。

プロ野球選手ではなくても世界と戦え
る舞台があることで、野球少年の将来の
夢に「プロ野球選手になる」以外にも、「オ
リンピックで金メダルを獲得」という選
択肢があっても良いのではないかと、W
BCで東京オリンピックと野球の話題が
出るたびに、深く考えさせられました。

(A. S)